

Jwima 通信

Japan Writing Instruments
Manufacturers Association

日本筆記具工業会

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里2-30-6

TEL03-3891-6161 FAX03-3802-9692

発行：日本筆記具工業会 調査研究広報委員会

URL <http://www.jwima.org>



日本を代表する誇り高い産業として、さらなる精進といっその躍進を。



明けましておめでとうございます。旧年中は本工業会に格別のお引立てを賜りまして深く御礼申し上げます。本年も変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

さて、一昨年5月に本工業会の第三代会長を拝任いたしまして、この春で一期2年の任期満了の時期がまいります。これまで会長という重責を担うことができましたのは、ひとえに各委員長並びに委員会・部会の皆様のお陰でございます。改めて皆様に御礼申し上げますと共に、次期会長には皆様の業績をきちんと申し送りして、さらなる飛躍を目指していただきたく願っています。

昨年を振り返りますと、各委員会・部会の健闘に加えて、我が国の技術力を世界にアピールするゲルインキボールペンの「ISO提案」に大きな前進がありまたことを先ずはご報告申し上げたいと存じます。昨年12月に開催した当工業会の年末懇親会においても、経済産業省のご担当官から「異例のスピード」とお褒めの言葉を頂くほどの成果でございました。本年はISO化に向けた本投票の年になりますので、技術国際委員会の皆様には一層の奮起とご健闘をお願い申し上げます。

ところで、2006年はよい波が戻ってきたかと思わせる兆候が見えてまいりました。統計の確定までには暫く時間がかかりますが、06年第3四半期までの出荷金額累計は、前年をわずかですが上回った様子で、底打ちの兆候が見えてきたかと思わせるものがございました。経済全般においても、昨年は「いざなぎ景気」の期間を超える景気拡大が続いているといわれていまして、本年からそれが雇用や賃金に反映し、個人消費を押し上げるだろうと予想されています。加えて、安定的なマーケットとしては今しばらく静観が必要と存じますが、「書写」「塗り絵」「筆記考」等のブームがにわかに起こってきたことも当工業会には明るい材料でございます。

本工業会は我が国の産業界の中でも輝かしい歴史と伝統を誇る企業が結集しております。日本を代表する誇り高い産業として、さらなる精進といっその躍進を目指してまいりたいと存じ上げます。

平成19年1月
日本筆記具工業会 会長 小川洋平

井村雅代先生を迎えて恒例の年末講演会・懇親会を開催

平成18年12月6日 午後5時、上野精養軒にて。



小学校3年より大阪・堺市の浜寺水練学校に入門。
 中学校1年よりシンクロナイズドスイミングを始める。
 天理大学卒業後、中学校の教師をしながら指導に携わる。
 昭和53年から日本代表コーチ。
 昭和60年に井村シンクロナイズドスイミングクラブを設立。以後、世界で通用するナショナルチームの育成に貢献。
 平成13年 第9回世界水泳選手権で日本シンクロ史上初の金メダルを獲得(デュエット:立花・武田)。
 平成18年12月、シンクロナイズドスイミング中国代表チームのヘッドコーチに就任が決定。名実共に世界のシンクロ指導者として活躍の場を広げている。

テーマ 「愛があるなら叱りなさい」

本工業会は12月6日(水) 上野精養軒で恒例の年末講演会を開催しました。講師はシンクロナイズドスイミング元日本代表ヘッドコーチ・井村雅代さん。84年のロス五輪から04年のアテネ五輪まで6回のオリンピック大会で常にメダルに輝く選手チームを育て続けた名コーチ。シンクロファンに止まらずその華麗な演技で世界の人々を魅了、シンクロ人口の育成に貢献されています。

当日のテーマは「愛があるなら叱りなさい」。名選手を育て、シンクロナイズドスイミングを日本に、世界に広めたヘッドコーチとしての貴重な経験談をご披露いただきました。講演の後、井村雅代さんを中心に全員で記念撮影を行い、懇親会場へと移動を行いました。

会場を移して行った懇親会では来賓に経済産業省(日用品室、環境生活標準化推進室)様、(財)日本文化用品安全試験所様、(財)全日本文具協会様をお迎えし、また多数の文具専門紙誌様を加え、総勢約100名が集いました。小川洋平会長の開会挨拶に続き、石川真一筆頭副会長の乾杯の音頭で開会、なごやかに懇親を深めた後、堀江圭馬副会長の手締めで2006年を締めくくりました。



< 井村先生講演から >

オリンピックで勝つためには相手国はもちろん開催国のマーケティング調査とデータ分析が重要。シドニーの時にオーストラリア人に日本のイメージ調査を行ったところ、「武道とコンピュータゲーム」という回答だった。そこでシンクロの演技に空手を取り入れた。また、勝つためにはオリンピックがどう進化するかを読むことも大事。その時、重要なのは素人の意見だ。素人は技術的な難しさはお構いなしで、こういうものが見たいという願望を言ってくる。それを現実化できないとメダルは取れない。誰も見たことのない演技をすることが必要だからだ。

スポーツのゴールは「よい人間」をつくることだ。選手は引退した後の人生が長いわけで、自分の目の届かないところで通用するようなよい人間をつくるのが大切だ。自分は27年間コーチを勤め人生のよいひと時をすごさせてもらった。

18年度第三四半期委員会活動報告 (平成18年10月～12月)

< 流通委員会 >

お客様相談窓口連絡会
多発する不当要求クレームに対する対応策を協議した。

JANコードに関する行動指針策定
文具流通各位からJANコードの運用に関する統一的なルール策定の要望がありこれを協議し、次の通りの行動指針を策定した。

(JANコードに関する自主行動指針)

1. 既に登録済みの商品JANコードを、理由の如何にかかわらず異なる商品に再利用することは基本的に自粛することとする。万が一使用する場合は、少なくとも出荷停止後、流通在庫がなくなったことを確認の上、4年以上経過した以降とする。但し、同一商品、同一キャラクターの新柄等は継続JANとして当該商品JANコードをそのまま使用してもよいものとする。これは

店頭でのJAN切り替え作業が軽減できることから販売店から要望されている。

2. 同一商品群でも容量・色等が異なる商品に関しては各々単品商品JANコードを使用することとする。但し、出荷単位がセット品でバラで出荷されることがない場合はその限りではない。

< 技術国際委員会 >

シャープペンシルJIS / ISO部会
シャープペンシルのJIS (JIS S 6013) の5年に一度の見直しの時期が本年であることから、改正の要否について審議した。結果、改正項目が3点(キャップの安全要件、さび止め処理等) になったため、改正原案作成に向けて準備を行うということにした。平成19年8月～平成20年7月の検討期間に間に合うよう平成19年2月28までに日本規格協会へ改正の12条申請を行うことにした。



今回、ミュンヘンを訪れた目的は、JIS規格「ゲルインクボールペン及びレフィル」をISO規格として制定するために、JWIMAの活動をヨーロッパ各国の関係者に説明し、協力を得るためでした。会議では、各委員の賛同を得ることができ、今後実施されるISO制定の本投票に向けて、協力することを約束してくれました。

さて、会議も無事に終了し、会議場から電車に乗りホテルに向かうと、ビール祭りに向かう民族衣装を着た人たちがたくさんいました。ミュンヘンには仕事で来ましたが、誘惑には勝てず、やはりビール祭りに直行。会場は、醸造所ごとに大きなビアホールがありどこも超満員。やっと席を確保してビールとチキンを注文、出てきたチキンは1/2羽サイズ。でも、これがハー



ブの香りにちょっと塩がきつめでビールにピッタリでした。

古い街並み、親切な人々、ビール、ソーセージ、とてもいい街でした。

(寄稿)

改正「消費生活用製品安全法」について

「消費生活用製品安全法」が改正され昨年12月6日公布されました。今後、政令・省令が整備され公布から6ヶ月以内に施行することになります。今回の改正は、消費生活用製品に係る重大製品事故に関する情報の収集及び提供等の制度が新たに設けられ、重大製品事故の再発防止を図ろうとするものです。

主な改正のポイントは、次のとおりです。

(事故情報の収集と公表)

消費生活用製品の製造事業者又は輸入事業者は、重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称、事故の内容等を主務大臣に報告しなければならない。

主務大臣は、重大製品事故の報告を受けた場合等において、当該重大製品事故に係る消費生活用製品の名称、事故の内容等を公表する。

消費生活用製品の小売販売事業者、修理事業者又は設置工事事業者は、重大製品事故を知ったときは、当該消費生活用製品の製造事業者又は輸入事業者に通知するよう努めなければならない。

(事故の再発防止対策)

消費生活用製品の製造事業者又は輸入事業者は、事故原因を調査し、必要があると認めるときは、当該消費生活用製品の回収等の措置をとるよう努めなければならない。

消費生活用製品の販売事業者は、消費生活用製品の製造事業者又は輸入事業者が行う消費生活用製品の回収等の措置に協力するよう努めなければならない。

